

## 植物多様性センターの「ナシの実」

今年やっと実をつけたナシ。当初 6 個ありましたが強風で数が減り、残った実は成長して直径 4 cm 位になりましたが、先日の台風で全て落ちました。ナシの実はリンゴ同様偽果と呼ばれる果実で、食用になるのは花床が肥大した部分です。種子を含む果実は芯の部分にあります。ナシの花の雄蕊は約 20 本、雌蕊は 5 本で種子を形成する子房は 5 室に分かれます。ナシは虫媒花ですが、自家不和合性(同じ個体間では結実しない性質)が強く、栽培では他品種の花粉で人工受粉を行います。実を横割りして中を見てみます。



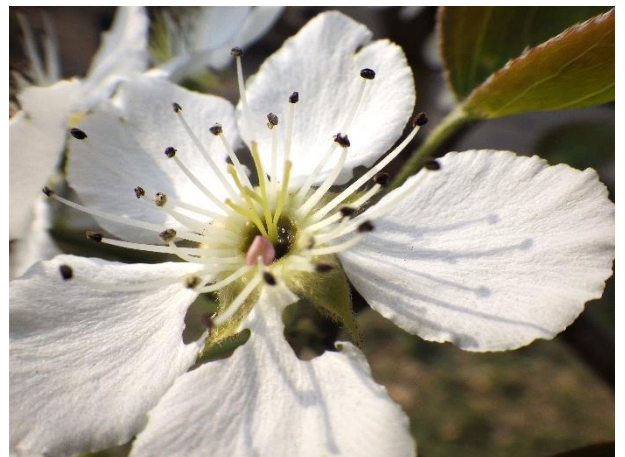
ピンポン玉より一回り大きい  
表面には粉が吹いている



一部に溝が入り歪んだ変形果  
実の形成に支障があったのか



子房内の種子の出来に偏りが  
種子がある側の実は成長する



4 月初旬桜と同時に咲く花  
5 本の柱頭が確認できる